

YA 通信

№58 2014年5月号
春日井市図書館発行

YA(ヤングアダルト)世代=10代のみなさんのための読書情報誌です。ご紹介する本は特に記載がない限り、図書館3階YAコーナー所蔵です。



YAコーナーに新しく入った本からピックアップ。



『中高生のための「かたづけ」の本』杉田

明子/佐藤 剛史著

岩波書店 59/4/14

かたづけが大好きな人もいるでしょうし一方で面倒だと感じている人も多いのではないのでしょうか。かたづけは適切な方法を学び、練習すればだれでもできるようになるもので、自分の思い通りに空間、時間、人生をつくりあげ夢に近づくことでもあります。かたづけは本当は楽しいことなかたづける力が身に付けば人生がとても幸せなものになります。どんなことでも楽しければ続けられる、そんなかたづけカアップのための一冊です。



名作たからばこ

『現代語で読むたけくらべ』樋口 一葉/作 山口 照美/訳 理論社 913/10/12



遊女の妹・美登利と、僧侶の息子・信如の二人はまわりに仲をからかわれるのが恥ずかしくて話せずにいた。そんな二人は祭りの日に若者たちの喧嘩に巻き込まれて敵味方に分かれてしまうのだが・・・。

淡い恋心と思春期独特の葛藤、そして大人にならなければならない切なさが入り混じったこの作品は、時代を超えてなお胸を熱くさせます。

この本には表題作である「たけくらべ」のほかに、現状から抜け出すことを切望し、苦勞しながらもがんばった一人の女性の人生を描いた話「にごりえ」

も収録されています。

樋口一葉の代表作を読みやすい現代語に訳したこの一冊。ぜひ堪能してください。



美術

『「美しい」ってなんだろう？美術のすすめ』

森村 泰昌/著 100%ORANGE/装

画・挿画 理論社 70/7/07

皆さんは「美」や「美術」にどんな印象を持っていますか？「絵や工作は苦手」、「美術館なんて疲れそう」そう思っていないですか。この一冊には、そのような考えをガラッと変えてしまうパワーがあります！美術家の森村

泰昌さんが、自身の作品や有名な美術作品を通じ「美しいとは何なのか」を語ったこの本。世の中には様々な美があること、身近なところに美はあふれていること、に気付くはずです。森村さんのメッセージは美術にととまらず、生きるヒントにもつながっています。



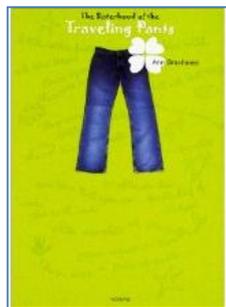
友達

友達っていいですね。一緒にいるだけで訳もなく楽しくなってきたりして。でも、ずっと一緒にいるうちに友達がいることのよさや大切さを忘れてしまう。そんなことはありませんか？そんなときは今回紹介するような本を読んで、初めて仲良くなったときのことを思い出してみてください。

『トラベリング・パンツ』 アン・ブラッシュェアーズ/著

理論社 93/10/02

古着屋で見つけた1本のジーンズは不思議なことに、身長も体型もまったく違う誰がはいてもぴったり。16歳の夏休み、初めて離れて過ごすことになった幼馴染の4人の女の子たちはそのジーンズを友情の証として、順番で着回す約束をしました。この不思議なジーンズと4人の女の子たちをめぐる友情、恋愛、家族愛を描いた心温まるストーリーです。読んだ後、きっとあなたも大切なものに気がつくはず。



『ノーマジーン』 初野 晴/著

ポプラ社 F/ハツ/11 4階一般

人にあまり心を開かない女性“シズカ”の前に現れたのは、人の言葉をしゃべる不思議な赤毛のサルだった。ノーマジーンと名乗るそのサルをシズカは成り行きで家に置くこととしたのだけれど……。

一人と一匹の不思議な生活は、時には楽しく時には切なく流れていきます。その流れを感じながら、自分が本当に求めているもの、本当に大切にしていたものはなんだったのか考えてみませんか。



『いぬとわたしの10のやくそく』 落合 恵子/訳 メグ ホソキ/絵

リヨン社 E/13/07-27 3階児童

世界中のたくさんの動物サイトに伝わる作者不明のおとぎばなし「犬の十戒」と「虹の橋」を、やさしいイラストで伝えます。「わたしをしんらいしてください それだけでわたしはしあわせです わたしにはあなたしかいないのです…」この物語は人と犬との物語ですが、主人公の犬を友人やまわりの人におきかえると、大切なことに気付かされます。



ボランティアさんのオススメ本 (アリスの会さん)



『エメラルド・アトラス 最後の魔術書』 ジョン・スティーブンス/著

かたおか
片岡 しのぶ/訳 あすなる書房 93/ｱｽ/11

3階児童

「ほら、魔法の本知ってる？写真をくっつけると写ってる場所に行ける本。それめつけて、ここが写ってる写真くっつけて、そしたら来ちゃってた」

10年前に両親から引きはなされ、その後孤児院へたらいまわしにされたあげくアンブリッジフォールズに来たケイト、マイケル、エマの3人は最強の魔術書エメラルド・アトラスを見つけ不思議な体験をします。この本はみずからの意思をもっておりケイトにしるしをつけます。ケイトはエメラルド・アトラスにさわり不思議なまぼろしをみていきます。現実の世界では美しい少女の姿の魔女に、多くの子どもたち大男がブリエルやエイブラハム、ピム博士等の人々にかこまれ敵か味方かみきわめつつ大きな戦いにいどんでいきます。3人は離ればなれになることがあります。それぞれの場で奮闘していきます。手にとってワクワクするファンタジーの世界へいってきて下さい。



はたらくBOOK

毎号一つの職業に関する本をとりあげます。



絵本作家: 文と絵の両方を手がけて本をつくる人のこと



『絵本作家になるには』 おの あきら しげた 小野 明・柴田 こそえ/著 ペリかん社
726.6/I/13

ストーリーを組み立て、語りたいことを絵で表現し、一冊の本を作り上げる絵本作家。この本では、絵本作家へのインタビューや様々な絵本の紹介を通じ、その魅力や仕事内容を知ることができます。イラストレーターでも作家でもない、絵本作家という職業。この仕事に興味のある方だけでなく、絵本の世界やその成り立ちに興味がある方にもおすすめの本です。

他にもこんな本がおすすめです！

『ディック・ブルーナさんの絵本のつくりかた ミッフィーはどうやって生まれたの？』
みづゑ編集部/編 美術出版社 726.5/㊗/06

『わたしの絵本ろん 中・高生のための絵本入門』

あかばね すえきち 赤羽 末吉/著 平凡社 726.5/㊗/05

YA担当イチオシ!



『心の宝箱にしまう15のファンタジー』

ジョン・エイキン/著 竹書房 933/3/06



4階一般

どんな本?

ファンタジーの名手として有名なジョン・エイキンが、70歳の誕生日を記念して自身が気に入っている15作品を集めた一冊です。いつも何か事件が起こるアーミテージ一家やおばから誕生日に届く手紙がすべて現実となってしまう困り果てる女の子、神様からの手紙を盗んでしまった郵便配達の人などユニークな主人公ばかり。ちょっぴり悲しいお話や、思わずクスッと笑ってしまうお話、心があったかくなるお話が詰まっています。

ここがオススメ!

どれも奇想天外なお話なのですが、喜怒哀楽があり人間味のあふれた主人公ばかりが登場するので、その感情や境遇にきっと共感することができると思います。短編小説ですので、寝る前の10分などで読めるところもオススメです。

YA(ヤングアダルト)コーナーって?

図書館3階雑誌コーナーのとなりです。たとえば、こんな本があります。



◎10代向けの小説・読み物

◎勉強・進路・職業に関する本

◎いろんな悩みの解決に役立つ本

(学校生活・友だち・恋愛・家族・心と体 など)

◎自分の世界を広げるための本(趣味やスポーツ)

ライトノベル
増やしてます!

「〇〇について調べたい!」
「△△の本はどこ?」など、
本に関する相談や探し物は
職員に気軽に聞いてみてね。

春日井市図書館

春日井市鳥居松町5-44 TEL(0568)85-6800

<http://www.lib.city.kasugai.aichi.jp/>

ケータイサイトはQRコードから→



※表紙画像の掲載にあたっては出版社に許諾を得ています。